

地域包括ケア病床再開のお知らせ

2025年4月1日より地域包括ケア病床の運用を再開いたします。病气療養中の患者様をご自宅での生活に戻れるよう、これまで以上にサポート体制を整えてまいります。

地域包括ケア病床とは

急性期治療を経過し、病状が安定した患者さまに対して在宅や介護施設への復帰に向けた医療や支援を行う病床機能です

一般病棟で急性期治療を終え、病状が安定すると退院となりますが、自宅や施設での生活に不安があり、もう少しの入院治療で社会復帰できる患者様の為に「地域包括ケア病床」を再開し、安心して退院頂けるよう支援していきます

対象となる患者様

1. 急性期治療後、引き続き治療やケアが必要な方
2. 在宅・生活復帰のために支援が必要な方
3. リハビリテーションが必要な方
4. 現在、在宅で療養中の方であり、一時的入院、レスパイトが必要な方

※在宅とは自宅及び居住系介護施設(特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅)の総称としています。

※患者様・ご家族の背景により多様なケースがありますので、お困りの際はご相談下さい。

入院期間・入院費について

入院期間は、状態により医師が判断します。最長で60日間となります。

一日当たりの入院費は、原則として定額です。リハビリテーション、投薬、注射、処置、検査、画像診断などの費用が包括的に含まれています。

